

『サンハイツ大和』の豊かなコミュニティをつくる

# ふれんど

2017.8  
Vol.157



**大和屋**

● 不動産部 ● 〒360-0031 熊谷市末広2-118 TEL.048-522-8612

<http://www.yamatoya-kk.co.jp/fudousan/>

## ハッカ油で 虫よけ対策!

暑い夏も嫌ですが、蚊にさされるのも嫌ですよ。  
花火大会・キャンプなどの際に役立つ虫よけ対策としておすすめしたいのがハッカ油◎虫よけ対策以外にも使える万能グッズです!

### 【主な効果】

#### ◎覚醒作用

神経を落ち着かせたり、  
ストレスや眠気に  
効果あり

#### ◎虫よけ対策

蚊だけではなく、ダニ・  
ゴキブリ・コバエも嫌うため  
殺虫効果に最適

#### ◎清涼感

暑い熊谷にとって嬉しいのが  
清涼感◎  
スプレーして扇風機にあたると  
ひんやり涼しい!

#### ◎天然成分

肌にスプレーしても  
天然成分なので  
お子様に使っても  
安心◎

### ☆ハッカ油の作り方☆

簡単に万能なハッカ油が  
自宅ですくられます。

虫除けを  
しっかりしたい場合は、  
この分量内で  
ハッカ油の濃度をあげればOK



- 無水エタノール…10ml
- ハッカ油…20~60滴
- 精製水…90ml

### ☆道産子の私が おすすめしたいのは こちらの北見ハッカ油スプレー☆

北海道物産展などでは  
よく見かけることが多いと思います。  
虫よけ対策はもちろん、  
暑い夏場を涼しく快適に過ごしたいとき、  
寝る前にリラックスタイムにしたいとき、  
肩こりや鼻づまりにも効果あり◎  
一度見かけたら購入してみてください!♡



## おすすめ絵本 『たいふうがくる』



作・絵: みやこし あきこ



出版社: BL出版  
税抜価格: ¥1,300  
発行日: 2009年12月

表紙の男の子が浮き輪をかかえて心配そうに外を見ているのは、明日、海に行くことになっていたのに台風が近づいているから。ローアングルで丁寧に描写されたモノトーンの絵から、男の子の気持ちが伝わってきます。所々に登場するネコがいいです。

## 『フルオーダーで建てる家』完成見学会



日時 ▶ 8月19日(土)・20日(日)  
10:00~17:00

場所 ▶ 児玉郡神川町大字熊野堂

詳しくは ▶

見どころ  
ポイント!

- ◎ 家族によって違う生活重なりを間取りで解消
- ◎ 立地条件を考慮した窓の配置
- ◎ シミュレーションで決めた断熱と窓の仕様
- ◎ 木の家、自然素材の家が感じられる設え
- ◎ 断熱に優れたエコな家を自分の思い通りの間取りで建てる などなど



## 7月7日七夕の日 みんなの短冊が たくさん飾られていました★

みんなのおねがいごとが叶いますように…☺



## サンハイツ大和第3・第5 内装工事が完了しました

工事中は騒音等で  
ご迷惑おかけいた  
しました。ご協力、  
ありがとうございました。和室を洋室  
に変更しました!



## サンハイツ大和第2 内装工事を 行っております

詳しい内容は後日  
掲示板にてお知らせ  
いたします。  
ご協力のほど、宜しく  
お願い致します。



## 管理人夏季休業のお知らせ

**8月13日(日)~16日(水)**

管理人不在となります。

緊急のご連絡はALSOKへご連絡ください。

ALSOK・総合警備保障  
ガードセンター **0120-49-2413** (24時間受付対応)

## 給湯器の故障が 発生しています

お湯・水が出ないなどの問題が  
起きましたら修理手配をいたしま  
すのでお早目に管理人までお知  
らせください。



お問い合わせ ご相談は「サンハイツ大和管理人」または「くまがや館」までご連絡ください。

サンハイツ大和管理人：☎048-525-3660 ☐090-2458-0838 勤務時間 毎日8:00~17:00(年末年始・GW・夏期休業有り)

くまがや館：☎048-524-3488 開館時間 毎日10:00~17:30(年末年始・GW・夏期休業有り)

夜間緊急連絡先：ALSOK・総合警備保障ガードセンター ☎0120-49-2413(24時間受付対応)

## ★編集後記★

3,776メートル、この数字を見て何の数字かすぐに分かると思いますが、そうです富士山の高さです。私はこれまで富士山に10回登りました。

初めて上ったのは45歳の時でした。きっかけは前年、私の同僚が二人で登った話を何度も聞いたからです。二人のうち一人は小柄ですが筋肉隆々で腕立て300回、腹筋500回くらいは朝飯前です。かなりの体力の持ち主で、噂では病院で注射を打つ時普通の注射針では刺さらず馬の注射針を使用したという冗談話が本当に思えるくらい筋肉マンでした。もう一人は腕立てをすれば20回くらいがやっと、腹筋はせいぜい30回出来るか出来ないかのとても消防の人間とは思えないくらいのだらしのない男でした。あいつが登れるなら誰でも登れるだろうと言ったのが理由で何人かに声を掛け5人ほどで登りました。

上り口は須走り登山道、富士登山道の中でも一番きつい場所でした。何がきついと言いますと他の登山道はジグザグに比較的なだらかな登山道ですが、須走りはほぼ垂直な角度で登るため20〜30歩歩くと一休みまた20〜30歩歩くと一休みといったとてもきつい登山道です。5合目から登り始め8合目あたりです。4時間、目の前に頂上に着いた時には6時間が過ぎていました。でも頂上に着き絶景の雲海を見た時それまでの疲れなど一度に忘れられました。「これが富士山の頂上についた者だけが見られる景色か」と言葉では言い表せないほどの、それはそれは見事な絶景でした。途中「なんでこんな大変なところに来たんだ」と愚痴を言いながら登ったことも忘れ、しばしば絶景に見とれていました。頂上の気温は2度、冬の寒さです。大半の登山者は8合目や頂上で一泊し翌日下山しますが、私たちは翌日の仕事の都合もあり、その日のうちに下山するという強硬なものでした。

それから10年間毎年登り続け、最後の年は二人のせがれと3人で登りたい思い出となりましたが、熱中症に当たったのもその時で最後の富士登山となつてしまいました。登れるかどうかわかりませんが、今でもチャンスがあればまたあの絶景を見てみたいと思っています。

(松村)